

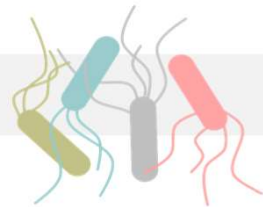
抗菌

マイクロディンプル処理® ▶▶▶ 特許取得済

抗菌MD処理

当社の抗菌表面処理技術は特許を取得しております。
特許第6695558号「抗菌表面処理方法、及び抗菌部材」

抗菌剤不要！表面形状を変えるだけで抗菌が可能に



抗菌にはピカピカ表面よりも凹凸のあるサラサラ表面！

マイクロディンプル処理®で形成される凹凸によって一般細菌の運動を阻害！繁殖を抑制します。
抗菌剤を使用しないため耐性菌の心配も不要。HACCP対策にも！

● **抗菌力評価試験結果** SUS304板を試験片に使用し、未処理と2種類の抗菌MD処理の試験片に対し、JIS規格に則った抗菌力評価試験を実施しました。

＜大腸菌＞
試験8時間後培地シート

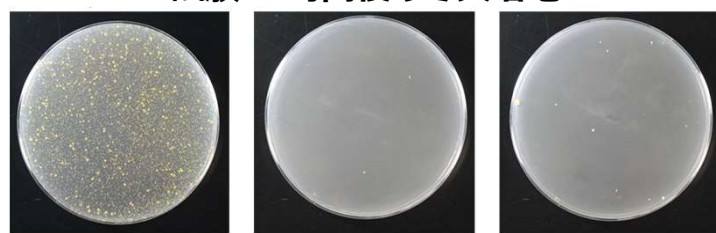


未処理

抗菌MD処理 1

抗菌MD処理 2

＜黄色ブドウ球菌＞
試験24時間後の寒天培地



未処理

抗菌MD処理 1

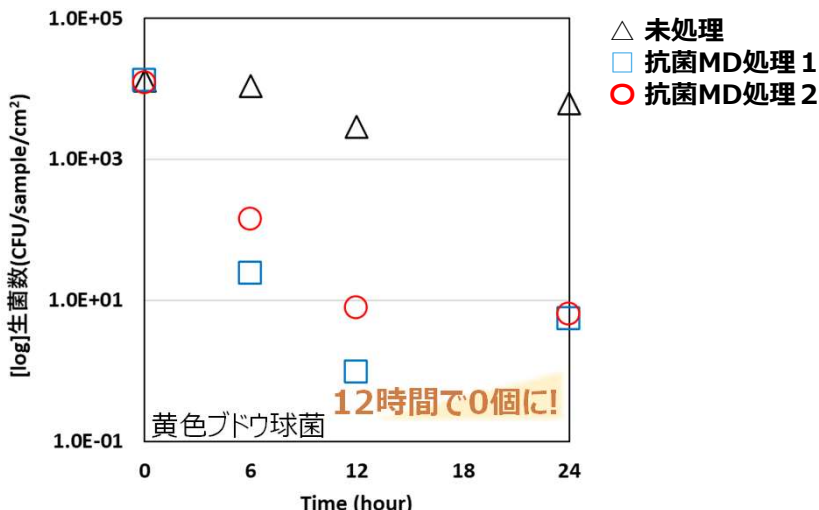
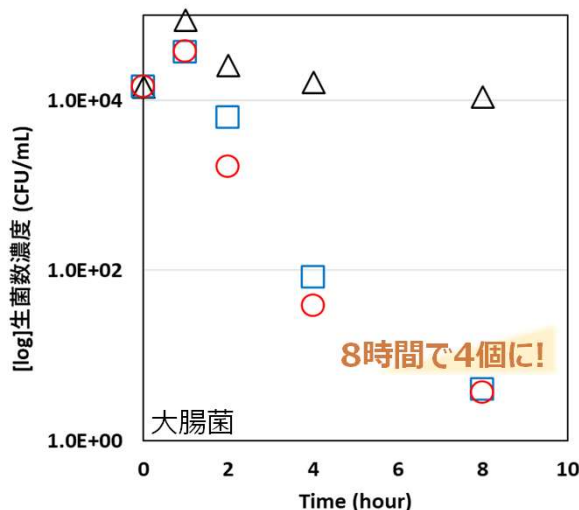
抗菌MD処理 2

青く見える部分が8時間後の試料より培養された大腸菌群。青い点1つが菌1つに相当します。
黄色ブドウ球菌の試験では24時間後の試料の黄色い点1つが菌1つに相当します。どちらも未処理の試験片は菌数が多く、一面に菌が広がっていますが、2種類の抗菌MD処理は明らかに菌数が少ないことが確認できます。

菌数の経時変化

大腸菌は4時間黄色ブドウ球菌は12時間で抗菌活性値2以上を達成

JIS規格では抗菌活性値2以上で抗菌効果ありと定められています。



抗菌MD処理は一般細菌と同等の大きさの凹凸部を形成します。表面形状での抗菌や殺菌についてはバイオメテックス分野で様々なメカニズムが提唱されておりますが、抗菌MD処理表面においては、形成された凹凸部が細菌の動きに対して邪魔をすることで、自由に移動や運動をすることができなくなり、コロニー形成がされず、バイオフィルムの形成を阻害することが抗菌作用として働いていると考えられます。

●●●● 詳細は弊社の技術営業までお気軽にお問合せください。

(株)サーフテクノロジー

〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台4-1-83

TEL 042-707-0618 FAX 042-707-0779

Surf Technology

マイクロディンプル処理®は当社の登録商標です